

カメラ	7-2
カメラについて	7-2
静止画撮影	7-3
静止画を撮影する	7-3
人物撮影などに便利な機能を利用する...	7-7
動画撮影	7-9
動画を撮影する	7-9
画像レビュー	7-12
撮影した画像を確認する	7-12

特殊撮影	7-13
いろいろな方法で静止画を撮影する...	7-13
静止画編集	7-16
静止画を加工する	7-16
静止画を合成する	7-20
静止画プリント	7-21
静止画をプリントする.....	7-21
便利な機能	7-22
こんなときは.....	7-26

7

カメラ／静止画編集



カメラについて

本機には静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

人物撮影

顔を検出してピントを合わせることや、笑顔や振り向いたタイミングを検出して自動的に撮影するなど、人物撮影に強いカメラです。

オートフォーカス

シャッターを押すと自動的に被写体との距離を検知し、焦点(ピント)を合わせます。

特殊撮影

フレームや特殊効果を付けて撮影したり、連写撮影やパノラマ撮影、スキャナ撮影、長時間露光での撮影も行えます。

画像レビュー

ボタン1つで最後に撮影した画像をすばやく表示したり、以前の画像を確認できます。

本機で静止画／
動画を撮影



名刺／バーコード
読み取りも可能

●詳しくは、「ツール」の章を参照してください。



写メール／ムービー写メールで送信

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機をあたたかい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あつたとき、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

インカメラについて

- この章はアウトカメラでできる操作を中心に説明していますが、基本的な操作はインカメラでも行えます。
 - 撮影サイズが限定されるため、特殊撮影などは行えません。



使いこなしチェック!

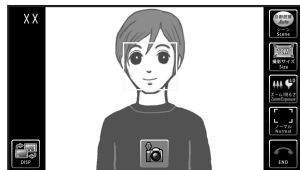
- 便利 ●カメラで利用できるボタン操作やマークの意味を知りたい ●カメラボタン (📷) で起動する機能を変更したい (🔧 P.7-22)

静止画を撮影する

ビューアポジションで撮影する

横画面での操作を中心に説明します。

1 ビューアポジションにする



静止画撮影画面

- すべての機能マークがしばらく表示されたあと、静止画撮影画面が表示されます。
- はじめてビューアポジションにしたときは、ビューアポジション設定の操作が必要です。
- 人物撮影時には、顔を優先的に検知します。顔を検出すると、検知された顔に枠が表示されます。
- ピントを合わせたい場所をタッチして、フォーカスを合わせることもできます。

2 被写体を画面に表示▶



静止画確認画面

- 撮影音が鳴り、静止画が撮影→保存されます。
- 保存した静止画は、画像レビューやデータフォルダで確認できます。

3 「OK」をタップ

- 静止画撮影画面に戻ります。

4 「へ」(END)をタップ ▶カメラ終了

モバイルライトについて

- 静止画撮影画面表示時、撮影環境によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の順に項目をタップします。

【静止画撮影画面】「」(DISP) ▶ 「」(モバイルライト)を2回

オープンポジションで撮影する

ボタンでの操作を中心に説明します。

1

- 静止画撮影画面が表示されます。

2 被写体を画面に表示▶

- 撮影音が鳴り、静止画が撮影→保存されます。
- 保存した静止画は、画像レビューやデータフォルダで確認できます。

3

- 静止画撮影画面に戻ります。

4 ▶カメラ終了

自分を撮影するとき

ディスプレイ部分を外側にして、カメラを自分に向けた状態で撮影してください。



使いごなしチェック!

- 便利** ●撮影画面から画像を確認したい ●近い距離ですばやくピントを合わせたい ●モバイルライトの設定を変更したい ●撮影場所の明るさに応じて感度を変更したい ●撮影サイズを変更したい ●光源に合わせて色調を補正したい ほか (P.7-22～P.7-24)



静止画撮影画面でできること

ボタン操作や画面の機能マークをタップすることによって、次のような操作を行うことができます。

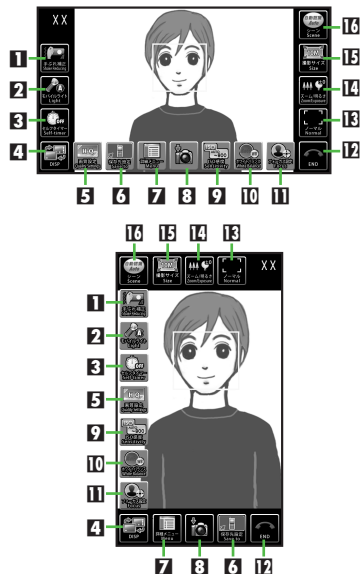
ボタンでの操作

ズーム調整	
静止画／動画撮影切替	
明るさ調整	
撮影サイズ切替	
モバイルライト切替	
マーク表示切替	
インカメラ／アウトカメラ切替	
ヘルプ表示	

●上記以外にも、メニュー操作（）を押すでいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

タッチパネルでの操作

画面の端に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。



1 手ぶれ補正	9 ISO感度
2 モバイルライト	10 ホワイトバランス
3 セルフタイマー	11 フォーカス設定
4 ディスプレイ切替	12 カメラ終了
5 画質設定	13 シャッターモード
6 保存先設定	14 明るさ調整／ズーム
7 詳細メニュー	15 撮影サイズ
8 撮影	16 シーン

機能マークの表示方法を変更するとき

静止画撮影画面で「」(DISP)をタップ
 ■タップするたびに表示方法が変更されます。

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	画像を上下にドラッグ
明るさ調整	画像を左右にドラッグ
フォーカスロック	画像をタップ

- 上記以外にも、メニュー操作（「」(詳細メニュー)）をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。
- ビューアポジションでは、インカメラ／アウトカメラ切替は行えません。

ヘルプを表示するとき

- 次の順に項目をタップします。

「」(詳細メニュー) ➔ 「ヘルプ」




■タッチパネルの操作例

セルフタイマーでの撮影を例に説明します。

① 静止画撮影画面で

「」(DISP) をタップ


② 「」(セルフタイマー) をタップ

- マークに「10」が表示され、10秒のセルフタイマーが設定されます。
- マークをくり返しタップすると、「5秒」→「2秒」→「Off」の順に切り替わります。

③ 被写体を画面に表示 → 

- 設定した時間を過ぎると撮影されません。
- 「OK」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。

セルフタイマー動作中に撮影するとき

③のあと 

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると

- 撮影は中止されます。(セルフタイマーは解除されません。)

撮影サイズとプリント/表示サイズについて

本機の撮影サイズは、それぞれ次のプリント/表示サイズに対応しています。

10M	A3でのプリントに対応
5M	A3でのプリントに対応
3M	A4でのプリントに対応
フルHD	フルHDサイズのディスプレイの壁紙に対応
待受画面	本機の壁紙に対応
VGA	VGAサイズのディスプレイの壁紙に対応
QVGA	QVGAサイズのディスプレイの壁紙に対応

スマートリサイズズーム機能について

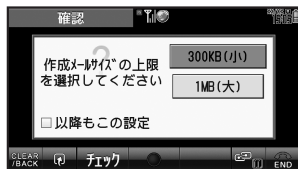
- 撮影サイズを「10M」に設定しているときは、ズームに連動して自動的に撮影サイズが変更されます。プリントの品質が変化することがありますので、ズームでの撮影時には、撮影サイズのマークを必ず確認してください。



撮影した静止画を送信する

メールに添付して送信する

1 静止画確認画面で
「送信」をタップ



2 メールサイズをタップ



- メール作成画面が表示されます。
- 撮影サイズによっては、自動的にサイズが変更されます。

3 必要な内容を入力し
「送信」をタップ

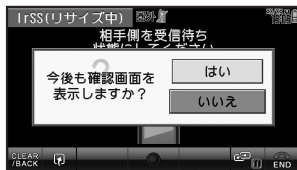
- メールが送信されます。

ボタンで操作するとき

静止画確認画面で(下) ➡ メールサイズ選択 ➡ (左) ➡ 必要な内容を入力し(下)
以降も同じメールサイズを上限にするとき
●メールサイズ選択時に「チェック」をタップするか、(左)を押して、「以降もこの設定」にチェックを入れておきます。

赤外線で高速通信する

1 静止画確認画面で
「送信」をロングタッチ



2 「はい」 / 「いいえ」をタップ

- 静止画が送信されます。

ボタンで操作するとき

静止画確認画面で(長) ➡ 「はい」 / 「いいえ」 ➡ (左)



人物撮影などに便利な機能を利用する

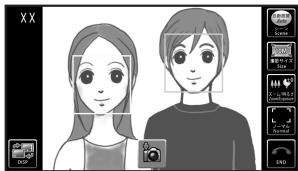
ビューアポジションでの操作を中心に説明します。

自動的に顔にピントを合わせて撮影する

本機のカメラは、人物を撮影するとき顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。顔を検出すると、顔に枠が付きます。

(人物優先オートフォーカス)

- 顔の向きや被写体との距離、撮影環境によっては、正しく検出できないことがあります。



複数の顔を検出したとき

- それぞれの顔に枠が付きます。ピントを合わせる枠をタップします。

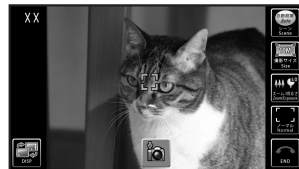
あらかじめピントを合わせて撮影する

あらかじめ撮影したい被写体にピントを合わせておけば、被写体が移動したり被写体との距離が変わっても自動的にピントを合わせることができます。(フォーカスロック)

- 被写体の移動は「チェイスフォーカス」、被写体との距離は「コンティニユアスAF」のはたらきでそれぞれ調整しています。
- チェイスフォーカスは、おもに認識した被写体の色をもとに、移動を検出します。そのため、被写体の色が薄かったり、背景と被写体が同系統の色だったときは、正しく検出できないことがあります。

1 静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示

2 を軽く押すか被写体をタップ







- フォーカスロックが設定されます。



3

- 静止画が撮影されます。
- 「OK」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。


ボタンで操作するとき

静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示    

フォーカスロックを解除するとき

-  から手を離すか、 を押します。

使いごなしチェック！

-  **便利** ● 笑顔の検出レベルを変更したい ● 画面の中心にフォーカスを合わせたい ● 人物優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい | ほか (P.7-23～P.7-24)



被写体の表情や動きに連動して撮影する

次のような便利で楽しい自動撮影が行えます。(シャッターモード)

笑顔フォーカスシャッター	笑顔を検出すると自動的に撮影できます。
振り向きシャッター	顔をカメラに向けて自動的に撮影できます。

- 検出する笑顔のレベルを設定することもできます。

撮影場所や被写体に応じた方法で撮影する

本機は、自動的に撮影シーンや被写体の状態(人物、風景、夜景、夜景+人物、料理、テキスト、バーコード、名刺)に応じた設定で撮影できるようになっています。(自動認識)

また、ご自分でシーンを選び、それにじた設定で撮影することもできます。

- 利用できるおまな設定には、次のものがあります。

赤ちゃん	健康的な肌色になるように補正して撮影できます。
料理	色鮮やかな料理に写るように補正して撮影できます。
海	鮮やかな海に見えるように青色を強調して撮影できます。
打ち上げ花火	花火が映えるように黒を引き締めて撮影できます。
ペット	手ぶれを防ぐため速いシャッター速度で撮影できます。

1 静止画撮影画面で「シーン」(シーン選択)をタップ



シーン選択画面

2 設定するシーンをタップ

- 「自動認識」を選んだときは、このあと「シーンのみ検出」/「名刺・バーコードも検出」のいずれかを選びます。

3 被写体を画面の中央に表示



- 静止画が撮影されます。
- 「OK」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。

ボタンで操作するとき

静止画撮影画面で → 「シーン」 → → →

- 「自動認識」を選んだときは、このあと「シーンのみ検出」/「名刺・バーコードも検出」のいずれかを選び、 を押します。

設定項目を切り替えるとき

- シーン選択画面で「次頁」をタップするか、 を押します。
- 操作するたびに、表示される設定項目が切り替わります。

「ユーザー設定」について

- 次の順に項目をタップすると、現在の設定内容を登録しておき、呼び出すことができます。

シーン選択画面で「ユーザー設定」 → 「登録」 → 「はい」

- 登録した設定で撮影するときは、シーン選択画面で「ユーザー設定」をタップします。

1 静止画撮影画面で

「」(ノーマル)をタップ

- マークをタップするたびに、「笑顔フォーカス」(「」表示) → 「振り向き」(「」表示) → 「ノーマル」の順に切り替わります。

2 被写体の表情や動きに応じて自動的に撮影

- 静止画が撮影されます。
- 「OK」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。

ボタンで操作するとき

静止画撮影画面で → 被写体の表情や動きに応じて自動的に撮影



動画を撮影する

ビューアポジションで撮影する

横画面での操作を中心に説明します。

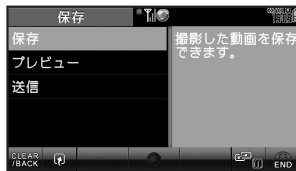
- 1 静止画撮影画面で「」(詳細メニュー)をタップ
- 2 「カメラモード」をタップ
- 3 「動画撮影」をタップ



動画撮影画面

- 4 被写体を画面に表示
 - 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

5



動画保存画面

- 6 「保存」をタップ
 - 動画が保存され、動画撮影画面に戻ります。

撮影した動画を保存前に確認するとき

⑥で「プレビュー」をタップ

動画撮影中に着信があると

●着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終わると、撮影後の画面に戻り保存できます。

撮影中に電池残量が不足すると

●撮影は中止されます。(途中までの撮影内容は保存されます。)

オープンポジションで撮影する

ボタンでの操作を中心に説明します。

- 1
 - 動画撮影画面が表示されます。
 - 動画撮影画面が表示されているとき、を押す必要はありません。
- 2 被写体を画面に表示
 - 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。
- 3



動画保存画面

- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。
- 4 「保存」
 - 動画が保存され、動画撮影画面に戻ります。
 - 保存した動画は、画像レビューやデータフォルダ、メディアプレーヤーで確認できます。
 - 5 カメラ終了

7

カメラ／静止画編集

使いごなしチェック!

- 撮影画面から画像を確認したい ●近い距離ですばやくピントを合わせたい ほか (P.7-22)
- モバイルライトを点灯して撮影したい ●撮影中の動画を静止画として切り出したい ●撮影時間／サイズを変更したい ほか (P.7-24)



7-9

動画撮影画面でできること

ボタン操作や画面の機能マークをタップすることによって、次のような操作を行うことができます。

ボタンでの操作

ズーム調整	
静止画／動画撮影切替	
明るさ調整	
撮影サイズ切替	
モバイルライト切替	
画質設定	
撮影一時停止／再開	
撮影中止／やり直し	
インカメラ／アウトカメラ切替	
ヘルプ表示	

※ 撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

タッチパネルでの操作

ズーム調整	「ズーム」をタップ▶調整バーをドラッグ
明るさ調整	「明るさ」をタップ▶調整バーをドラッグ
モバイルライト切替	「ライト」をタップ
フォーカスロック	映像をタップ
撮影一時停止／再開	「一時停止」／「再開」をタップ※
撮影中止／やり直し	「CLEAR/BACK」をタップ（ビューアポジションのみ）

※ 撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（「メニュー」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき

- 次の順に項目をタップします。
「メニュー」▶「ヘルプ」

動画をメールに添付して送信する

ビューアポジションでの操作を中心に説明します。

① 動画保存画面で「送信」をタップ



② 「メール添付」をタップ

- メール作成画面が表示されます。
- 動画のサイズによっては、メール作成の確認画面が表示されます。「はい」を選ぶと、以降の操作が行えます。（「いいえ」を選んだときは、添付できません。）

③ 必要な内容を入力し「送信」をタップ

- メールが送信されます。

ボタンで操作するとき

動画保存画面で「送信」▶▶「メール添付」▶▶必要な内容を入力▶

以降はメール作成の確認画面を表示しないとき

- メール作成の確認画面表示時に「チェック」をタップするか、を押して、「以降もこの設定」にチェックを入れておきます。



セルフタイマーで撮影する

ビューアポジションでの操作を中心に説明します。

1 動画撮影画面で「メニュー」をタップ




2 「セルフタイマー」をタップ







3 秒数をタップ



4 被写体を画面に表示

- 設定した時間を過ぎると撮影が開始されます。
- 動画の撮影を終了するときは、を押します。
- 以降の操作は、通常の動画撮影と同様です。

ボタンで操作するとき

動画撮影画面で  → 「セルフタイマー」
 →  → 秒数選択 →  → 被写体を画面に
 表示 → 

セルフタイマー動作中に撮影するとき

のあと 

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると

- 撮影は中止されます。(セルフタイマーは解除されません。)



撮影した画像を確認する

ビューアポジションでの操作を例に説明します。

最後に撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像（静止画／動画のいずれか）を、ボタン1つですばやく表示できます。表示後は、引き続き以前に撮影した画像を確認することができます。

① 「MENU」をタップ ⇒「カメラ」をタップ

② 「画像レビュー」をタップ



画像レビュー画面

ボタンで操作するとき

(長く)

画像レビューを終了するとき

●「へ」(END)をタップするか、を押します。
マークやソフトウェアを表示するとき
画面をタップ

■ボタンで操作するときにはを押します。

静止画を拡大するとき

●②のあと「ズーム」をタップするか、を押します。

動画を一時停止するとき

●再生中に「」をタップするかを押します。
(再生再開も同様の操作です。)

画像レビュー画面での操作を確認するとき

●次の順に項目をタップします。

「メニュー」⇒「ヘルプ」

■ボタン操作ではを押します。

以前撮影した画像を確認する

① 画像レビュー画面で 画像をタップ

⇒「リスト」をタップ



画像リスト画面

●静止画または動画のリストが表示されます。
●リストを切り替えるときは、「タブ切替」をタップします。

② 画像をタップ

●画像が表示／再生されます。

ボタンで操作するとき

画像レビュー画面で⇒画像選択⇒

■リストを切り替えるときは、を押します。

静止画を送信する

静止画をメールに添付して送信したり、ブログへ送信することができます。また、赤外線通信などを利用して、他の機器に静止画を送信することもできます。

●ブログへ送信するとき、あらかじめブログを登録しておいてください。

① 画像リスト画面で静止画選択 ⇒「メニュー」をタップ

② 「送信／ブログ」をタップ

③ 送信方法をタップ

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

ボタンで操作するとき

画像リスト画面で静止画選択⇒⇒「送信／ブログ」⇒

⇒送信方法選択⇒



いろいろな方法で静止画を撮影する

●撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

連写撮影する

連写撮影には次の種類があります。

4枚連写	連続撮影した4枚の静止画と分割画像を作成
9枚連写	連続撮影した9枚の静止画と分割画像を作成
オーバーラップ連写	連続撮影した5枚の静止画と合成画像を作成

- 1 静止画撮影画面で
 - ➡ 「撮影モード」 ➡



撮影モード画面

- 2 「連写設定」 ➡
- 3 連写モード選択 ➡
 - ➡ スピード選択 ➡

4 被写体を画面に表示 ➡

- 連写撮影が始まります。撮影が終わると分割画像／合成画像が表示されます。(すべての静止画が保存されます。)
- 4枚／9枚連写を「マニュアル」(連写スピード)で撮影するときは、残りの回数分 をくり返します。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に分割画像／合成画像が表示されます。
 - すべての静止画を保存するときは、次の操作を行います。
 - (長く)
 - 静止画を1枚だけ保存するときは、次の操作を行います。
 - 保存する静止画選択 ➡

大きなサイズで連写撮影する

「メガピクセル連写」を利用すれば、「1M (864×1152)」のサイズで連続して10枚の静止画を高速撮影できます。

- 1 静止画撮影画面で
 - ➡ 「撮影モード」 ➡
- 2 「メガピクセル連写」 ➡
 - ➡ 「On」 ➡
- 3 被写体を画面に表示 ➡
 - 連写撮影が始まります。撮影が終わると、1枚目の静止画が表示されます。
- 4 保存する静止画 ➡
 - 選んだ静止画が保存され、撮影後画面に戻ります。





すべての静止画を保存するとき

で (長く)



ストロボフォト(合成画像)を作成するとき
 で ➡ 「ストロボフォト」 ➡ ➡ ➡ ➡




フレームを付けて撮影する





- 1 静止画撮影画面で 
 - ➔ 「撮影モード」 ➔ 
- 2 「フレーム追加」 ➔ 
- 3 「固定データ」 ➔ 






- 4 フレーム選択 ➔ 
- 5 被写体を画面に表示 ➔ 

- 静止画が撮影されます。
-  を押すと静止画撮影画面に戻ります。



データフォルダ内のフレームを利用するとき


- 3 で「データフォルダ」 ➔  ➔ フレーム選択 ➔  ➔  ➔ 被写体を画面に表示 ➔ 

効果を付けて撮影する

- 1 静止画撮影画面で 
 - ➔ 「撮影モード」 ➔ 
- 2 「効果付き撮影」 ➔ 








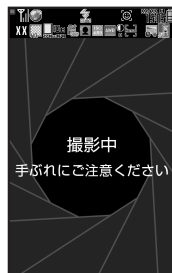
- 3 効果の種類選択 ➔ 
- 4 被写体を画面に表示 ➔ 


- 静止画が撮影されます。
-  を押すと静止画撮影画面に戻ります。

長時間露光で撮影する

花火など動きのある被写体や、夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な静止画にならないよう撮影することができます。




- 1 静止画撮影画面で 
 - ➔ 「撮影モード」 ➔ 
- 2 「長時間露光」 ➔ 
- 3 露光時間選択 ➔ 
- 4 被写体を画面に表示 ➔ 



- シャッターをしばらく開放した状態で撮影されたあと、撮影後の静止画が表示されます。
-  を押すと静止画撮影画面に戻ります。






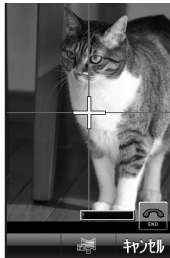
パノラマサイズで撮影する



- 1 静止画撮影画面で 
 - ➔ 「撮影モード」 ➔ 
- 2 「パノラマ/スキャナ」 ➔ 



パノラマ/スキャナ画面



- 3 「パノラマ撮影」 ➔ 
 - ➔ 「On」 ➔ 
- 4 被写体を画面に表示 ➔ 







- 「」が黄色いガイド線に沿うよう、本機をゆっくりと動かしてください。
- 「」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

- 5 
 - 静止画が保存されます。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に保存画面が表示されます。
 - 画像を確認するときは、保存画面で次の操作を行います。「プレビュー」 ➔ 
 - 画像を保存するときは、保存画面で次の操作を行います。「保存」 ➔ 

スキャナで読み取るように撮影する

- 1 静止画撮影画面で 
 - ➔ 「撮影モード」 ➔ 
- 2 「パノラマ/スキャナ」 ➔ 
- 3 「スキャナ撮影」 ➔ 



- 4 サイズ選択 ➔ 
 - ➔ 被写体を画面に表示 ➔ 




- 画面の表示を参考にしながら、撮影したい方向へ本機をゆっくりと動かしてください。

- 5 
 - 静止画が保存されます。

撮影後（保存前）に画像を確認するとき

- 自動保存設定を「Off」にした状態で撮影します。撮影後に保存画面が表示されます。
 - 画像を確認するときは、保存画面で次の操作を行います。「プレビュー」 ➔ 
 - 画像を保存するときは、保存画面で次の操作を行います。「保存」 ➔ 

使いこなしチェック！

 便利 ● パノラマ撮影時の設定を変更したい ● パノラマ撮影後のプレビュー表示を変更したい (P.7-24)



静止画を加工する

静止画加工について

静止画加工には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
落書き	画像に線や絵を描く
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

画像加工の基本操作

- 1 ● → 「データフォルダ」 → ●
- 2 「ピクチャー」 → ●
→ 編集する静止画選択 → ●
- 3 ☒ → 「編集」 → ●
- 4 「画像加工」 → ●



画像加工画面

- 5 加工の種類選択 → ●
→ 各画像編集の操作



- 画像編集をやり直すときは、☒を押します。

- 6 編集が終われば ☒



- 7 「新規保存」 → ●

- 上書き保存するときは、「上書き保存」を選び●を押します。このとき、☒は必要ありません。

- 8 ファイル名入力 → ●
→ 「ここに保存」 → ●

画像加工後の画像を元に戻すとき

- ☒のあと「元に戻す」 → ●
- 上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「やり直し」を選び、●を押します。



サイズを変更する

静止画のサイズを目的に応じて変更することができます。

- お客様がサイズを決めて変更することもできます。

固定サイズに変更する

1 画像加工画面で「サイズ変更」▶●



サイズ変更画面

2 変更後のサイズ選択▶●

3 表示範囲指定



- 画像の上に枠が表示されていないとき、3は必要ありません。

4 ●

- 編集操作が完了します。

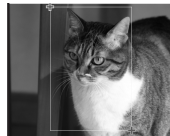
表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき

3のあと▶●▶4

サイズを自由に変更する

1 サイズ変更画面で「自由切出」▶●

2 切り出す左上に「+」移動▶●



3 切り出す右下に「+」移動▶●

4 ●

- 編集操作が完了します。

表示範囲を移動するとき

3のあと▶●▶4

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき

3のあと▶●▶4

使いこなしチェック！

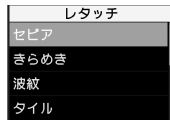
便利 ● その他の画像加工を利用したい (P.7-25)



静止画を装飾する

セピア色や油絵タッチにするなど、いろいろな装飾が行えます。

1 画像加工画面で「レタッチ」



2 装飾の種類選択

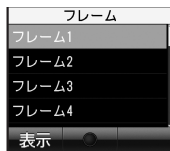


3

●編集操作が完了します。

静止画にフレーム（枠）を付ける

1 画像加工画面で「フレーム」



2 フレームの種類選択



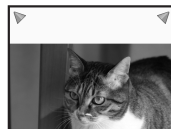
3

●編集操作が完了します。

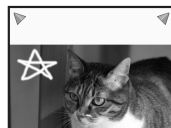
静止画に落書きをする

画面の上を指でなぞって線を引いたり、簡単な絵を描くことができます。

1 画像加工画面で「落書き」



2 画面にタッチし、描きたい方向へドラッグする



3

●編集操作が完了します。

線の太さや色を変更するとき

2で☺→「太さ」→●→「色」→●→●→☺

画像を拡大するとき

2で☺

画像の表示範囲を変更するとき

2で画面四隅にある矢印部分をドラッグ

顔写真を加工する

笑った顔や泣いた顔などに変形することができます。

1 画像加工画面で「フェイスアレンジ」→



フェイスアレンジメニュー画面

2 アレンジの種類選択→

3

●編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い

- フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方への中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置や大きさを調整する

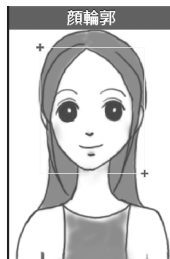
フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

1 フェイスアレンジメニュー画面で

●枠の左上に「+」が表示されます。

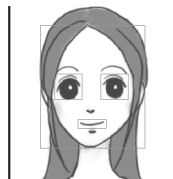
2 顔の輪郭左上に「+」を移動

3 顔の輪郭右下に「+」を移動



4

- 顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、②～④と同様に目や口の位置を指定してください。



5

●「はい」→
●「ここに保存」→

- 調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。このあと、調整した顔パーツで引き続き加工を楽しめます。



静止画を合成する

静止画合成について

静止画合成には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、合成できないことがあります。

分割画像	最大4枚の静止画を縮小し、1枚の静止画に合成
パノラマ合成	2枚の静止画を横に並べて1枚の静止画を合成

2枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

- ① ② ➡ 「データフォルダ」 ➡ ③
- ② 「ピクチャー」 ➡ ④
➡ 編集する静止画選択 ➡ ⑤
- ③ ⑥ ➡ 「編集」 ➡ ⑦
- ④ 「画像合成」 ➡ ⑧

⑤ 「パノラマ合成」 ➡ ⑥



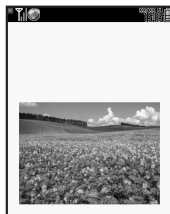
- ② で選んだ静止画が、左側の画像として指定されます。

⑥ 「<未登録>」 ➡ ⑦ ➡ 合成する静止画選択 ➡ ⑧

⑦ 「EFFECT」 ➡ ⑧ ➡ 効果選択 ➡ ⑨

- 編集操作が完了します。

⑧ 編集が終われば ⑩



- パノラマ合成後の画像が表示されます。

⑨ ⑩

⑩ ファイル名入力 ➡ ⑪ ➡ 「ここに保存」 ➡ ⑫

静止画を変更するとき

- ⑦ のあと変更する静止画選択 ➡ ⑧ ➡ ⑨

➡ 利用する静止画選択 ➡ ⑩

左右の静止画を入れ替えるとき

- ⑥ のあと ⑦

使いこなしチェック!

- 👉 便利 ● 分割画像を作成したい (📖 P.7-25)



静止画をプリントする

プリントを指定する (DPOF)

メモ리카ード内の静止画の中から、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

●他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

① **設定** → **外部接続**

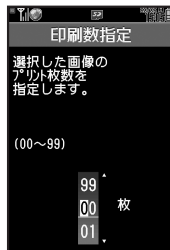
② **メモ리카ードメニュー** → **プリント指定 (DPOF)**

③ **枚数指定**



④ **個別指定** → **フォルダ選択**

⑤ **静止画選択**



⑥ **プリント枚数入力**

●続けて他の静止画の枚数を指定するときは、⑤～⑥をくり返します。

⑦

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
④で「一括指定」 → **プリント枚数入力**

プリント指定を解除するとき

⑤で「00」入力 → **確認**

プリント指定の状況を確認するとき

⑤で「プリント指定状況確認」 → **確認**

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

① **データフォルダ** → **ピクチャー**

② **プリントする静止画選択** → **プリント**

③ **Bluetooth** → **利用するプリンタ選択**

④ **はい**
●プリントを中止するときは、**キャンセル**を押します。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力

7

カメラ／静止画編集

使いこなしチェック!

便利 ●プリント指定の内容を変更したい (P.7-25)



静止画撮影／動画撮影共通

■全般

撮影画面から画像を確認したい 【データフォルダ】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「データフォルダ」⇒ \odot ⇒画像選択⇒ \odot
カメラで利用できるボタン操作やマークの意味を知りたい 【ヘルプ】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「ヘルプ」⇒ \odot ●このあと \odot を押すたびに、「タッチパネル」（タッチパネル操作）→「アイコン説明」（マークの意味）→「キー操作」（ボタン操作）の順に切り替わります。
カメラボタン（ \odot ）で起動する機能を変更したい 【カメラキー設定】	\odot ⇒「カメラ」⇒ \odot ⇒「カメラキー設定」⇒ \odot ⇒起動する機能選択⇒ \odot

■撮影方法

明るさを調整したい 【明るさ調整】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「明るさ調整」⇒ \odot ⇒明るさ選択
画質を変更したい 【画質設定】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「画質設定」⇒ \odot ⇒画質選択⇒ \odot
近い距離ですばやくピントを合わせたい 【接写】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「フォーカス設定」⇒ \odot ⇒「接写」⇒ \odot
自分でピントを合わせて撮影したい 【マニュアルフォーカス】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「フォーカス設定」⇒ \odot ⇒「マニュアルフォーカス」⇒ \odot ⇒ \odot ピント調整⇒ \odot ●ピント調整をやり直すときは、 \odot を押します。
あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい 【フォーカスロック】	静止画／動画撮影画面で \odot ●ピントを合わせたい被写体を、画面の中央に表示させた状態で操作してください。 ●フォーカスロックをやり直すときは、 \odot を押します。

■静止画／動画保存

撮影後の保存方法を設定したい 【自動保存設定】	【共通操作】静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「自動保存設定」⇒ \odot ⇒下記の操作
	静止画の保存方法を変更する 設定項目選択⇒ \odot ●「Off」にしたときは、撮影後に \odot を押すと保存されます。
	動画を自動的に保存する 「On」⇒ \odot
保存先を変更したい 【保存先設定】	静止画／動画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「保存先設定」⇒ \odot ⇒保存先選択⇒ \odot

静止画撮影

■全般

シャッター音を変えたい 【シャッター音】	静止画撮影画面で \odot ⇒「シャッター設定」⇒ \odot ⇒「シャッター音」⇒ \odot ⇒パターン選択⇒ \odot ●連写撮影やパノラマ/スキャナ撮影時のシャッター音は変更できません。
マーク表示を切り替えたい 【ディスプレイ設定】	静止画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「ディスプレイ設定」⇒ \odot ⇒設定項目選択⇒ \odot
\odot を押したときの送信方法を変更したい 【送信キー設定】	静止画撮影画面で \odot ⇒「各種設定」⇒ \odot ⇒「送信キー設定」⇒ \odot ⇒「短押し」／「長押し」⇒ \odot ⇒送信方法選択⇒ \odot ●短押し/長押しでの送信方法を個別に変更できます。
撮影画像の保存から次の撮影に移るまでの時間を短縮しない 【バックグラウンド保存】	静止画撮影画面で \odot ⇒「保存設定」⇒ \odot ⇒「バックグラウンド保存」⇒ \odot ⇒「Off」⇒ \odot



■撮影方法

モバイルライトの設定を変更したい 【モバイルライト】	静止画撮影画面で \odot →「モバイルライト」→ \odot →設定項目選択→ \odot ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。
撮影場所の明るさに応じて感度を変更したい 【ISO感度】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」→ \odot →「ISO感度」→ \odot →感度選択→ \odot ●お買い上げ時には「オート（～800）」に設定されていますが、撮影環境などによっては、ISO感度が800以上に設定されることがあります。
撮影サイズを変更したい 【撮影サイズ】	静止画撮影画面で \odot →「撮影サイズ」→ \odot →サイズ選択→ \odot
笑顔の検出レベルを変更したい 【笑顔レベル】	静止画撮影画面で \odot →「シャッター設定」→ \odot →「笑顔レベル」→ \odot →レベル選択→ \odot ●笑顔が検出されにくいときは、レベルを下げてください。
光源に合わせて色調を補正したい 【ホワイトバランス】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」→ \odot →「ホワイトバランス」→ \odot →光源の種類選択→ \odot
手ぶれ補正を無効にしたい 【手ぶれ補正】	静止画撮影画面で \odot →「各種設定」→ \odot →「手ぶれ補正」→ \odot →「Off」→ \odot

■フォーカス

画面の中心にフォーカスを合わせたい 【センター AF】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」→ \odot →「センター AF」→ \odot
フォーカスを連続的に合わせない 【コンティニュアスAF】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」→ \odot →「コンティニュアスAF」→ \odot →「Off」→ \odot

フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない 【チェイスフォーカス】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」→ \odot →「チェイスフォーカス」→ \odot →「Off」→ \odot
フォーカス枠のパターンを変更したい 【フォーカスマーク】	静止画撮影画面で \odot →「フォーカス設定」→ \odot →「フォーカスマーク」→ \odot →パターン選択→ \odot

■画像補正／確認

撮影直後の静止画を拡大してピントの合い具合などを確認したい 【画像部分拡大】	撮影直後に $\boxed{1}$ ～ $\boxed{9}$ （長く）／拡大する場所をロングタッチ ●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効です。 ● \odot を押すかドラッグすると、拡大部分を上下左右に移動して表示できます。このあと \odot を押すかダブルタップするとさらに拡大でき、 $\boxed{\text{ESC}}$ を押すと通常表示に戻ります。 ●画面を9分割したとき、拡大したい位置はどのボタンに対応しているか以下を参考にしてください。 ■縦画面 $\boxed{1}$ (左上) $\boxed{2}$ (中央上) $\boxed{3}$ (右上) $\boxed{4}$ (左) $\boxed{5}$ (中央) $\boxed{6}$ (右) $\boxed{7}$ (左下) $\boxed{8}$ (中央下) $\boxed{9}$ (右下) ■横画面（左90度回転の場合） $\boxed{3}$ (左上) $\boxed{6}$ (中央上) $\boxed{9}$ (右上) $\boxed{2}$ (左) $\boxed{5}$ (中央) $\boxed{8}$ (右) $\boxed{1}$ (左下) $\boxed{4}$ (中央下) $\boxed{7}$ (右下) ●撮影サイズなどによっては、拡大表示できないことがあります。
---	--



人物優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい 【顔検出連動】	<p>共通操作 静止画撮影直後に\odot⇒「顔検出連動」⇒\odot⇒\odot⇒下記の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効です。 <p>人物や背景の明るさを調整する 「逆光補正」⇒\odot⇒\odot</p> <p>顔の輪郭外をぼかす 「ポートレート」⇒\odot⇒\odot</p>
逆光などで暗い静止画を補正したい 【ダイナミックレンジ補正】	<p>静止画撮影直後に\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できなかったり、メニュー操作が必要なことがあります。
ガイドランスに従って最適な設定で撮影し直したい 【ガイド撮影】	<p>静止画撮影直後に「\odot」(ガイド)をタップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以降は画面の指示に従って操作してください。 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できないことがあります。

■パノラマ撮影

パノラマ撮影時の設定を変更したい 【パノラマ/スキャナ】	<p>共通操作 静止画撮影画面で\odot⇒「撮影モード」⇒\odot⇒「パノラマ/スキャナ」⇒\odot⇒下記の操作</p> <p>ガイドを表示しない 「撮影アシスト表示」⇒\odot⇒「非表示」⇒\odot</p> <p>撮影中の明るさを固定にする 「撮影中露出」⇒\odot⇒「固定」⇒\odot</p>
パノラマ撮影後のプレビュー表示を変更したい 【手動スクロール表示/画像全体表示】	<p>パノラマ撮影後のプレビュー画面で\odot⇒「手動スクロール表示」/「画像全体表示」⇒\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効です。

■Bluetooth®対応腕時計

Bluetooth®対応腕時計で撮影したい 【リモートシャッター】	<p>静止画撮影画面でBluetooth®対応腕時計の指定されているボタンを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を接続し、リモートシャッター設定を「On」にしておいてください。詳しい操作方法は、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。
--------------------------------------	--

Bluetooth®対応腕時計でリモート撮影しない 【リモートシャッター設定】	<p>静止画撮影画面で\odot⇒「シャッター設定」⇒\odot⇒「リモートシャッター設定」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Bluetooth®対応腕時計を登録しているときに設定できます。
--	--

動画撮影

モバイルライトを点灯して撮影したい 【モバイルライト】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「モバイルライト」⇒\odot⇒「On」/「自動」⇒\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。
撮影中の動画を静止画として切り出したい 【静止画キャプチャ】	<p>動画撮影中に\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> ●動画を保存すると、切り出した静止画も保存されます。切り出した静止画の確認方法は、通常の静止画と同様です。
撮影時間/サイズを変更したい 【撮影時間/サイズ】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「撮影時間/サイズ」⇒\odot⇒「メール添付」/「長時間撮影」⇒\odot⇒サイズ選択⇒\odot</p>
表示サイズを大きくしたい 【表示サイズ】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「表示サイズ」⇒\odot⇒「拡大」⇒\odot</p>
音声を録音しない 【マイク設定】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「各種設定」⇒\odot⇒「マイク設定」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p>
動画の圧縮形式を変更したい 【映像形式/音声形式】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「保存設定」⇒\odot⇒「映像形式」/「音声形式」⇒\odot⇒圧縮形式選択⇒\odot</p>
手ぶれ補正を無効にしたい 【手ぶれ補正】	<p>動画撮影画面で\odot⇒「手ぶれ補正」⇒\odot⇒「Off」⇒\odot</p>



静止画編集

■ 画像加工

その他の画像加工を利用したい

【画像加工】

【共通操作】⇒「データフォルダ」⇒⇒⇒「ピクチャー」⇒⇒⇒静止画選択⇒⇒⇒⇒⇒「編集」⇒⇒⇒「画像加工」⇒⇒⇒下記の操作

文字色/文字の縁どり色を変更する

「テキスト貼付」⇒⇒⇒⇒⇒文字色選択⇒⇒⇒⇒
Q⇒縁どり色選択⇒⇒⇒⇒

文字を貼り付ける

「テキスト貼付」⇒⇒⇒「フリーワード」⇒⇒⇒⇒
文字入力⇒⇒⇒⇒⇒文字移動⇒⇒⇒

日付を貼り付ける

「テキスト貼付」⇒⇒⇒「日付」⇒⇒⇒⇒⇒日付移動⇒⇒⇒

スタンプを貼り付ける

「スタンプ」⇒⇒⇒⇒⇒スタンプ選択⇒⇒⇒⇒⇒スタンプ移動⇒⇒⇒

明るさを補正する

「補正」⇒⇒⇒⇒⇒補正方法選択⇒⇒⇒⇒⇒

向きを変える

「回転」⇒⇒⇒⇒⇒回転方法選択⇒⇒⇒⇒⇒

ファイル形式を変更する

「保存形式」⇒⇒⇒⇒⇒「ファイル形式」⇒⇒⇒⇒⇒形式選択⇒⇒⇒

- 形式を変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。

- 画像加工画面に戻るときは、このあと[戻る]を押します。

ファイルサイズを変更する

「保存形式」⇒⇒⇒⇒⇒「ファイルサイズ」⇒⇒⇒⇒⇒サイズ選択⇒⇒⇒

- サイズを変更すると、画質が変わることがあります。

- 画像加工画面に戻るときは、このあと[戻る]を押します。

■ 画像合成

分割画像を作成したい
【画像合成】

【共通操作】⇒⇒⇒「データフォルダ」⇒⇒⇒⇒⇒「ピクチャー」⇒⇒⇒⇒⇒静止画選択⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「編集」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「画像合成」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒下記の操作

分割画像を作成する

「分割画像480×854」／「分割画像240×320」
⇒⇒⇒⇒⇒「<未登録>」⇒⇒⇒⇒⇒静止画選択⇒⇒⇒⇒⇒
編集が終われば⇒⇒⇒⇒⇒ファイル名入力⇒⇒⇒⇒⇒「ここに保存」⇒⇒⇒

- 合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録してください。

作成中の分割画像を確認する

分割画像作成中に⇒⇒⇒⇒⇒「合成画像表示」⇒⇒⇒

画像を変更する

分割画像作成中に静止画選択⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒静止画選択⇒⇒⇒

画像を削除する

分割画像作成中に静止画選択⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「削除」⇒⇒⇒⇒⇒
⇒⇒⇒⇒⇒「はい」⇒⇒⇒

プリント指定 (DPOF)

プリント指定の内容を変更したい
【プリント指定 (DPOF)】

【共通操作】⇒⇒⇒「設定」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「外部接続」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「メモ리카ードメニュー」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「プリント指定 (DPOF)」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒下記の操作

年月日をつけてプリントする

「設定」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「日付付加指定」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「On」⇒⇒⇒

静止画の一覧画像も一緒にプリントする

「設定」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「インデックスプリント指定」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「On」⇒⇒⇒

設定を初期化する

「全設定リセット」⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「はい」⇒⇒⇒



カメラ

? カメラが起動できない／中断される

- 電池残量が少なくなっていますか。電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池/パックを充電するか、充電されている予備の電池/パックと交換してください。
- 温度の高い場所で保管していませんか。カメラ周辺の温度が高いときは、起動できないことがあります。このときは、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを長時間連続で使っていませんか。カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

? バックグラウンド保存／自動保存設定が利用できない

- 静止画の保存先を「毎回確認」にしているときは利用できません。

? 撮影中、ディスプレイに何も表示されなくなった

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。

? 撮影後の静止画が真っ白になる

- 長時間露光が設定（「露」など表示）されていませんか。昼間や明るい場所で長時間露光を設定すると、真っ白な画像が撮影されます。

? 画像が暗くなったり、画像が乱れる

- 画像に強い光が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。

静止画編集

? 画像装飾後、画像登録やメールでの送信ができなくなった

- 画像を装飾すると、データサイズが変わるため、登録やメールでの送信ができないことがあります。

静止画プリント

? プリント指定がうまくいかない

- パソコンなどでメモ리카ード内の画像の削除／ファイル名変更をしていませんか。このときは、全設定リセットを行ったあとプリント指定をやり直してください。

